

むらやま若者よい！よい！通信 vol.11

若者の地元定着及び人材確保に向けて、村山地域の関係団体・機関41団体と村山総合支庁は、お互いの取組みの情報共有を図り、地域全体で若者の県内定着・回帰に向けた機運を醸成するために、平成30年7月に「オールむらやま若者定着推進会議」を設立しました。

「むらやま若者よい！よい！通信」は、若者定着に向けた「オールむらやま若者定着推進会議」の構成団体の取組みをお知らせするため、令和元年9月より発行しております。

オールむらやま若者定着推進会議 構成団体の取組み

学生等の地域産業理解促進事業（山形県村山総合支庁地域産業経済課）

県内企業や地域の産業情報に触れる機会の少ない進学校の高校生を対象として、地域の経営者の思いや地域で働く先輩の経験談等を通じて、県内企業の魅力や地域の産業界で働くことの意義を伝えるため、標記事業を実施しました。

参加した生徒からは、「素晴らしい技術を持った会社が山形県にあることを知り、誇らしい気持ちになった」、「将来山形で働こうという、今まで思い浮かばなかったビジョンが見えた」などの声をいただきました。

県では、引き続き、県内企業の魅力等を高校生に発信してまいります。

（山形県村山総合支庁地域産業経済課）



【各校の主な実施内容】

○山形東高等学校 (R3. 9. 28) 【郷土山形企業等研修】

- [内容] (1) 講演：①山形の企業の現状、②ふるさとのきらりと光る企業
・講師：山形大学 准教授 吉原 元子 氏
(2) 企業見学（グループに分かれバスで移動、1グループ2企業ずつ見学）
・村山3グループ6企業、置賜1グループ2企業、庄内2グループ4企業
[対象] 2年生（239名）

○山形西高等学校 (R3. 10. 5) 【総合的な探求の時間・講演会】

- [内容] 県内各分野の企業等の講師による講演（7分科会）
・テーマ：「山形を知る ～持続可能な発展のために～」
・1名あたり2分科会に参加
[対象] 1年生（201名）



○山形南高等学校 (R4. 12. 1) 【「地域の産業を知る」授業】

- [内容] 山形のものづくりに係る動画視聴等
・視聴動画 匠人 VOICE（世界に誇る山形の「匠」の動画）
[対象] 1年生（約240名）

○寒河江高等学校 (R3. 6. 24) 【キャリア講演会】

- [内容] パネルディスカッション
・パネリスト：アイジー工業(株)（東根市）、日新製薬(株)（天童市）
（県内企業で働く寒河江高OB・OG 文系1名、理系1名）
[対象] 1年生（約170名）

○東桜学館高等学校 (R3. 7. 8) 【地域企業等との交流事業】

- [内容] 講演「だえきの凄イイ話」
・講師：(株)サリバテック（鶴岡市）前田 詩穂 氏
[対象] 1年生（201名）



○東海大学山形高等学校 (R4. 1. 13) 【2年生就職講演会】

- [内容] 学研講師による就職講話
①自己理解（適性を知る）、②職業理解（職種業種を知る）
③職業選択で気を付けたいこと、④採用される人物像とは
[対象] 2年生就職希望者（約65名）

看護への道を目指す中・高校生向けイベント (山形県看護協会)



看護への道を目指す中・高校生を対象に5月「看護学校等オンライン進学説明会」、11月・12月「看護への道セミナー(Web開催)」を開催しています。

近年は、新型コロナウイルス感染拡大が懸念され、病院等で対面での交流や体験が難しい状況でしたが、各イベント共に100名以上の申込があり、大変盛況に終了しました。「看護師になりたい気持ちが高まった」「将来の夢に向かって勉強を頑張りたい」「看護のすばらしさを感じた」等の声が多く寄せられています。看護学校等への進学のための情報収集や、先輩看護職との交流を通じ、看護職になるための情報を得て、一人でも多くの学生が興味を持ち、医療や看護への道を目指していただければ幸いです。

私たち、山形県看護協会は、看護職と看護の道を目指す方々をこれからも応援していきます！(山形県看護協会)



介護職員学習交流会 (山形県福祉人材センター)

県内の高齢者福祉施設等で働く勤務年数3年程度の介護職員を対象に、3月1日(火)・3日(木)の2日間で、介護職員学習交流会をオンラインで開催しました。両日合わせて38名の介護職員から参加いただきました。

1日目はストレスケア、2日目は職場内コミュニケーションについて学び、自身の職場の魅力を再発見するグループワークを行いました。参加者からは「他施設の職員と交流できて良かった」、「今年度の振り返りができ、来年度も頑張ろうと思った」などの感想が寄せられました。今年度はコロナ感染防止のためにオンラインでの開催となり、参加者は当初緊張の面持ちでしたが、徐々にグループメンバーへの積極的な質問や笑顔がほころぶ様子も見られ、交流を楽しんでいました。

本センターは、介護職員が仕事にやりがいと達成感を感じて働き続けることが出来るように、今後も事業を実施してまいります。(山形県福祉人材センター)



保護者のための就職ガイダンス (山形市雇用創出課)

山形市では、就職活動中のお子様をお持ちの保護者の方を対象に、2月18日午後7時より山形ビッグウイングにて「保護者のための就職ガイダンス」を開催しました。



今回は、山形交響楽団協会事務局長の西濱秀樹氏を講師にお招きし、「オーケストラマネジメントに飛び込んだ若き日…ポジティブに見守る勇気を伝えたい」を演題に講演いただきました。講演では、西濱氏自身の経験を交えながら、親は就活中の子どもにどう接していくべきか、【支える・見守る】とはなにかを通し、地元で就職・貢献することへ導く保護者としてあるべき姿勢を熱く語っていただきました。

なお、今回はまん延防止等重点措置期間中の開催だったことも考慮し、当日の様子は山形市公式YouTubeにて配信させていただく予定です。詳しくは山形市公式ホームページにてお知らせしますので、ぜひご覧ください。(山形市雇用創出課)